

事業所における自己評価結果(公表)

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%			
	②	職員の配置数は適切である	100%		・状況に応じてその都度対応している	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	100%			
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	100%			・壁紙全体に柄が入っているのが、カーテンをつけたり工夫はしているが利用者の集中力欠如に当たると思う
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%			
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%			
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	88%	12%		
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	62%	38%		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	88%	12%		・全員が受けれているわけではないので、今後、研修計画を見直していきたい
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	88%	12%		
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	75%	25%		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	88%			不明22%
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	100%			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%		・クラスによってねらい・内容を考えている	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%			
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる	100%			
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%			
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%		・ミーティングを行い、職員間で課題や反省を話し合っている	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%			
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	88%	12%		・必ずとは言えないが(欠席などにより時間が取れないことがある)、都度、職員間、保護者とともに話し合っている
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	75%	25%		・サービス担当者会議の開催はないが、都度、情報共有し、会議に相当するような連携は取っている
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	75%	25%		
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				・医療的ケアが必要な子供の受け入れがない
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				・医療的ケアが必要な子供の受け入れがない
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	76%	12%		不明12%
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	76%	12%	・入園、入学に当たり情報提供する書類は作られている	不明12% ・学校側からの情報はない
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	63%	37%		
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	12%	88%		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	㉔	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子どもの子育て会議等積極的に参加している	12%	88%		・現在の自立支援協議会では未就学児についてはあまり話があがっていないと相談支援から聞いている。機会があればぜひ参加していきたい
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%			
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	88%	12%	・確立はされていないが、親子通園を通して必要なタイミングで話している	・ペアレントトレーニングの研修を受けた職員もいるので前向きに検討していきたい
保護者への説明責任等	㉗	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	88%	12%		
	㉘	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	100%			
	㉙	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%		・定期的ではないが随時行っている	
	㉚	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	63%	37%		・現在、利用者さんの生活環境が多様化し、父母の会や保護者会を開催することは難しい。開催するのであれば、ニーズを把握し、検討していかなければならないと考えている
	㉛	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	100%			
	㉜	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	63%	37%		
	㉝	個人情報の取扱いに十分注意している	100%			
	㉞	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%			
	㉟	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	25%	75%		・以前よりは地域に開かれた事業運営は行われていないように思う。コロナの状況により考えていきたい
	非常時等の対応	㊱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	50%	50%	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	38%	62%	・継続的には行えない時がある	・継続的に行っていききたい
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	100%			
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	62%	19%		不明19%
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	12%	62%		不明26% ・事例集は作成していないが、常に職員同士で指導室に危険な個所はないか、活動内容においてケガにつながる要素はないかを話し合っている
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	75%	25%		・職場内研修にとどまってしまうが、大事なポイントはさらに共通認識していきたい
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	75%	13%		不明12% ・今年度見直しを行い、記載しているので、しっかりと職員に周知していきたい

◎ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	98%	2%			・教室も広く、庭でも活動できて良い ・活動している部屋にトイレがないのが気になる(練習できない)	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	96%			4%	・専門性がわかれば、より話しやすい ・1人1人、丁寧にみている	
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	94%	2%		4%	・視野に入る情報が多い ・整理整頓が常にされている	・限られた数ペースの中で物の配置をしているので、子どもさんにとって情報量が多いと感じられるかもしれません。職員で話し合い、改善策を見つけていきたいと思えます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	96%	2%		2%	・いつも清潔感がある ・とても清潔感があり、安心して預けられる	
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	100%				・しっかり親の困っていることを聞いて理解し、計画してくれる	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	87%	2%		11%		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	96%	2%		2%		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	98%	2%			・コロナで難しいが、もう少し時間があればうれしい ・毎回違った課題を設けてくれる ・週2回だが曜日によっても内容を変えてくれるので、経験の幅も広がり楽しみにしている ・楽しいプログラムがたくさんで、子どもがとても楽しみにしている	・各クラス、子どもさんの年齢や集中時間に合わせて指導時間を設定しております。ご理解ください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な 支援の 提供	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	28%	19%	30%	33%	<ul style="list-style-type: none"> ・通所してまだ間がないので機会がないのかもしれない ・今まで経験がない ・必要としていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動時間内に他施設に向いていくことは難しいのが現状です。ただし、今後、コロナが落ち着き、状況が許せば地域の方々との交流などは復活させていくことも検討したいと思います。
	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	94%		4%	2%		
保護者への 説明等	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	92%	2%		6%		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	70%	5%	5%	20%	<ul style="list-style-type: none"> ・支援プログラムではないが、活動報告に際して、こちらの質問に丁寧に答えてくれたり助言をくれる 	
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	100%				<ul style="list-style-type: none"> ・1人1人に合わせ（特性に応じて）やってくれているのがわかる ・毎回活動の様子を伝えてくれている 	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	94%	4%		2%	<ul style="list-style-type: none"> ・希望すれば聞いてもらえるが、機会が設けられているわけではない ・事業所のほうから定期的に面談の機会を作ってほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、面談の時間や期間を設けるなどの検討をしていきたいです。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	20%	15%	28%	37%	<ul style="list-style-type: none"> ・通所してまだ間がないので機会がない ・何かを抱えて通っているため保護者同士はなかなか距離があるが、本当はもっと話したい ・事業所が入ってくれたら嬉しい ・もう少し、こういう取り組みがあればいいのと思う ・必要としていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・父母の会を設けることに関しましては時間や様々な検討が必要になると思います。しかし、保護者さん同士が話せる機会を持てるよう努力してまいります。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	90%	6%	2%	2%	<ul style="list-style-type: none"> ・相談がしやすい 	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	96%		2%	2%		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
保護者への説明等	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	94%	4%		2%	<ul style="list-style-type: none"> ・HUGシステムのおかげで子どもの課題などが詳しくわかるので助かる。家族で様子が共有できる ・HUGで活動状況がよりわかりやすく、写真も見れてとても良い 	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	94%			6%		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	59%	13%	4%	24%		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	41%	9%	9%	41%	<ul style="list-style-type: none"> ・通所してまだ間がないので機会がないのかもしれない ・今まで経験がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状、経験できていないクラスとできていないクラスがあるので、皆さんが経験できるように訓練内容を検討していきます。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	98%		2%		<ul style="list-style-type: none"> ・先生方のおかげで子どももできることが増えている。親のフォローもしてもらい、感謝している ・クラス分けもしっかり配慮していただいていると実感している ・毎回違うプログラムで楽しそう ・初めのころは「行かない」と言っていたが、最近は「行くー」と言ってリュックも自ら持って、張り切っている ・毎回楽しみながら活動している 	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	98%	2%			<ul style="list-style-type: none"> ・良いところを褒め、悪い行動は指導されているので良いと思う ・先生方の温かい対応は子ども自身も満足しているし、親もいろいろと子どもへの関わりや言い回しなど勉強させてもらっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、さらに皆さんに安心して気持ちよく利用していただけるよう、職員一同努力してまいります。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、結果を集計したものです。